

道東地区教会連合会機関誌



道東 50 光報



'DÔTÔKÔHÔ', Newsletter of KONKOUKYOU East Hokkaido reg., No.50 Apr.,2023

巻頭言 「欲深き人の心と降る雪は積もるにつけて、道忘るる」

帯広教会長 田中東作

私利私欲に追いまわされていると、人としての道を見あやまつてしまう。自分の利のみを考えていると他人のことは見えなくなってしまう。それは、あたかも雪が、田畑と道とをわからなくしてしまうのと同じように。年をとったら欲も得も少し横に置いて、唯々神様と共に神のみ教えに沿って、あるがままに無理せず、焦らず、慌てることなく立身出世など考えず、静かに有り難く生きていることが第一とこの頃考えているところです。

でも、居場所があり、役割も少しあり、出番も少しあることが共生社会の条件であります。その視点でみると、

巻頭言を書く私も一役のお役に立つことにもなるのではないかと考えたことです。そこで「馬鹿と無知」（橋玲著）について一言書きます。

○

正義のウラに潜む快感、善意の名を借りた他人へのマウンティング（相手に自分のほうが上だと示す）、差別、偏見、記憶……人間というのは、ものすごくやっかいな存在だが、希望がないわけではない。一人でも多くの人が「人間の本性」バカと無知の壁」に気づき、自らの言動に多少の注意を払うようになれば、もう少し生きやすい世の中になるのではないだろうか。

馬鹿とは本当は何もわかっていないのに「わかっていない」と思い込んでしまふとき（馬鹿の壁から）、無知（むち）は、知識のないこと。または知恵のないこと。

馬鹿な人となるよりも無知な老人と考えています。私はパソコンには無知です。と思いますがご理解下さい。

春の大祭日程

- ・釧路 5月21日（日）
- ・北見 5月 3日（祝）
- ・十勝 4月16日（日）
- ・帯広 4月23日（日）

網走教会布教 100 年記念祭

7月16日（日）

教会掲示板

教会からあれこれ

釧路教会

釧路市宮本一丁目五番二二号
 TEL 〇一五四―四一―二三五一
 FAX 〇一五四―四一―一三六一

江郷繁樹の個人話

背中が痛い。20リッ入の石油タンクを持てなくなった。

新型コロナウイルス騒動より早かったと思うから、もう四年になるか。リウマチでかかりつけの医師に相談し、レントゲンを撮ってもらった。なんと背骨が、ある範囲の数段で端と端が繋がっていた。医師から「これは整形外科に行かないとだめだ」と言われ、整形に行った。検査結果はあらかじめ整形に送ってくれるということだった。

かかりつけの病院は総合病院なので、そういうところでは都合がいい。しかし、私個人としては別の病院の整形外科に行きたかったのだが、その医師に「すぐに行きなさい」と言われ、同じ病院の整形外科に行った。

すると、既にレントゲンを撮っているのに、またレントゲン室に入れられ、角度を変えて何度も撮られた。結果は「コルセット治療をしましょう」ということになり、コルセット室で、3Dカメラで何枚も写真を撮られた。この時は、調子がなんとなく悪くて、前屈みの体がますます前屈みになっていった。

次の診察の時、コルセットが出来てきた。見るからに前屈みになっていて、それでいて装着してみると丁度いい。それでも、自分でも姿勢を直したいので、先生にもう少し真っ直ぐにできないか、何度も話しかけたのだが、なんの応答もない。

結局そのコルセットを着けることになった。昼はもちろん夜寝る時も、そうして3ヶ月が、案の定ちよつと左よりの前屈み。それでも、歩く練習をと道路に出て歩いてみると、10分も歩いていると前のめりになる。これは家に帰らないと危ない。下手に歩いて帰れなくなったら大変だと歩くのをやめた。

車の運転は、椅子に座りシートベルトをすると、体がしつかり固定されるから大丈夫だ。病院通いも快適なもの。でも、長時間運転はやっぱり疲れる。それでもスーパーマーケットは、でもスーパーマーケットは、キャスター付きのカートが支えられるので、リハビリには最適だ。

○

そんな生活を2、3年続けていたが、教会の祭典が大変になってきた。祭服を着るのに足袋がはけない。祭服も着せてもらわないと着れない。着ても背骨が曲がっているから、だらしなくなってしまう。もう限界かもしれない。

ちよつと新型コロナウイルスの流行で、道東の大祭交流もなかったが、帯広教会の記念祭には代参していただいた。今年から、そろそろ大祭交流をしようということになっていくが、これも百々代先生にお願いしている。

今のところ、日常生活に差し支えはない。3月の連

合会総会にも、池亀さんの運転で網走まで行ってきた。親教会にも参拝する予定です。

○

考えてみれば、釧路に赴任する時、「網走教会を手伝ってあげてくれ」と親先生に言われた。それが連合会との関わりの始まりだ。

当時道東地区教会連合会は、北部、南部に分かれていた。大祭交流も北部は北部、南部は南部だったが、そのことがあって自分は網走に足を運んだ。当時、網走教会長が大変喜んでくださり、教会の前にあった銭湯に行き、一緒に風呂に入った。

また当時、北見教会のご大祭も、北見の先生と網走の先生の二人だけで仕えていた。高齢の北見教会長は、

お供え物の買い物をしたらそのまま御神前に置いたままだったという。そこで、網走のご大祭で北見の先生にお会いした時、「調饌をしますから」と言う喜んでくださり、北見のご大祭にも行くことになった。

北見の先生のお話を聞いていると、信者さんが帰幽されても、お葬儀が出来ないという。そこで私がお葬儀を頼まれるようになった。最初をお願いされたのが、滝上教会の信者さんだったので、それから滝上教会にも行きだした。北見や滝上のみなさんの霊祭も頼まれた。その北見の先生も昭和が終わる前に帰幽された。

その後、道東地区教会連合会は南部と北部と一緒に活動するようになり、平成10年には、教規が新しくな

り、教会連合会も信徒会と一緒になり活動が続いている。

これまでのことを振り返ると、「よく頑張れたものだなーと」神様のおかげをつく考えさせられている。そういう今日このごろです。

母は、百歳までおかげを頂きました。私もまだまだこれからですから、ご迷惑をおかけするばかりですが、よろしくお願いいたします。

(江郷)

帯広教会

帯広市東四条南八丁目四番地
TEL 〇一五五―一三―六八三五
FAX 〇一五五―一三―六八三五

昨年の12月注意を払っていたのですが、コロナウイルスに感染してしまいました。一日だけ熱が少しあり、あ

とは熱もなく普通の生活を送っていましたが、無料の検査を受けたところ判明しました。一週間前に五回目のワクチン接種、マスク、手洗い、消毒など感染防止をしていましたが、どこで感染したかわかりません。妻も同様に罹りましたが、有り難いことに高齢の教会長は感染しておりませんでした。

急遽、教会を閉め、信者には22日の令和4年最後の月例霊祭には遙拝をお願いしました。越年祭、元日祭にはなんとか間に合い、ご都合お繰り合わせをいただきました。信奉者の方にもコロナに罹り、一週間、家で養生された方もおられ、対岸の火事では言われなくなりしました。現在ではマスクの着用は個人の判断に任

され、5月には2類からインフルエンザ並の5類に相当するようです。しかし、数字的には減少になっていますが、前週と比べると増加しているとのことでした。最近になってコロナに感染しましたと言われる方もおり、油断していると、忘れた頃にやってくるという思いです。

これから大祭等も連合会の交流もあり、教会活動も再開されます。教会には高齢者も多く、マスク、消毒、喚起など感染防止に努めなければいけないと感じています。

4月ご大祭を仕えます。教主金光様は昨年4月15日の金光教学院本科生の卒業に向けて、「どうぞ、何もかもお世話になって、何もお礼を土台に

て、ご恩を知り、ご恩に報いること、信心させていた

だき、おかげを受けさせていただくことが、われわれの生き方であろうかと思

網走教会

網走市北四条西一丁目六番地
TEL 〇一五二四三三九五四
FAX 〇一五二四三三九五四

今年春は少し早く、福寿草、クロッカスが咲き始め、天地の働き、恵みを感じさせてくれます。また令和

5年新年度を迎え、昨年まではコロナウイルス感染症によって、人数制限や、リモートによる会議でしたが、現在は全員による対面やマスクなしの入社式、入学式が始まりました。

ご本部のご大祭でも、人数制限もなく参拝できるようになりありがたいこととあります。これからそれぞれ教会で仕えられる大祭など感染防止を施しながら少しずつ教会活動を再開していきたいと祈念しております。

日々教主金光様の御祈念と御取次を頂いて、今年、網走教会は布教百年を迎えます。

網走教会は、旭川教会信者の谷内田ツギ氏が熱心に信心を進め、そのお導きを受けた人の中で、嘉多山え

い氏が、誘われて釧路教会に参拝し、このような結構な道の教会を設置してほし

いものだと言われしました。その後、嘉多山氏は釧路教会長八木幸次郎師に相談し、函館教会にも参拝し教会設置の陳情をいたしました。函館教会初代教会長矢代幸次郎先生の命にて、信越教区長岡教会在籍教師貝瀬米吉師は大正十年初め、嘉多山氏の別宅と称する処で布教を開始いたしました。

貝瀬師は、大正十二年十一月六日初代教会長を拝命し、その後二代教会長浅野民次先生、歴代教会長として浅野チヨ先生、高松清先生、岡本義守先生、高松一雄先生、矢代千春先生、菊川松次郎先生の御祈念と教導、また多くの信奉者の信心によっておかげをいた

だいてまいりました。おかげを積み重ねて百年であります。誠に有難いことでございます。

お礼を土台に、7月16日函館教会長矢代利恵先生を祭主に教縁深き教会長先生の参列及び参拝を賜り、また隣接教会の信奉者の参拝を頂き、天地金乃神大祭並びに布教百年記念大祭を仕えさせていただきます。

今年には教祖様140年の御年柄です。10月には網走布教百年のお礼参拝をさせて頂きたいと祈念しているところです。(田中)

北見教会

北見市寿町三丁目五番一号
TEL 〇一五七二四一七四七四
FAX 〇一五七二四一七四七四

人間が想像出来ることや考えて研究することのほとは実現可能と言われている

いますが、本当にいつの間にか以前読んだり観たりしたSFの世界が現実になっていました。

今まで生きてきた中で世の中の出来事に驚くことは多々ありましたが、最近のAIの驚異的な進化には本当に驚かされます。

AIといわれる人工知能は、現在私たちが気づかないところにも様々な分野で活用されているようですが、特にChatGPT対話型AIは、わからないことを尋ねると瞬時に答えてくれるもので、並の人が考えたものより優れた答えが出るとかで、すでに仕事や教育、趣味などに多くの人が使っているそうです。

専門家によると今はまだすべてに正しい答えが出るとは限らないので、相談に

のつてもらいヒントを与えてもらう、それをもとに自分で考えて答え出すという使い方がベストだと言っています。最後は人間が考えるというところが救い？ですが、すでにその便利さが生む弊害が出ていて、使い方に制限を設けているようです。

AIを使って効率化を図るのは、働く人々の負担を減らすのにはとても役立つと思いますが、すでに生活するための多くの事柄は機械化され簡単になつて時間的余裕が出来たはずなのに、世の中はすべてがスピーディに慌ただしく、考える暇もないほどの息苦しさを感ずるのは私だけでしょうか。

めまぐるしく変化することから先の未来は、私には

とても予測も想像もできませんが、あり得ないと思いつつ、少なくとも人間が考えることを放棄し、あるいは知らぬ間に考えることを奪われて、AIが人間を支配するようなことにはならないでほしいと思います。

「信心する者は驚いてはならない。これから後、どのような大きなことが出来てきても、少しも驚くことはない。」との教祖様ご理解は、たとえどれほど驚くような出来事や変化があつても、惑わされず自分の頭と心でよく考えて行動する、自分の考えを持つ大切さを教え諭したものだとは私は理解しています。

(矢代)

十勝教会

池田町旭町一丁目九番地二二
TEL 〇一五五七二一三三二
FAX 〇一五五七一四二二三

先日、10日のことです。

ある信者さんから電話が掛かってきました「先生、今日10時からお祭りをしていただく予定ですが…」、「？」時間はすでに10時を回っています。「XXさん。そのお祭りは12日じゃなかったっけ？」、「いえ、10日。今日です」

遡ること約一ヶ月、信者さんからお祭りを二件頼まれました。

「霊祭をX月の9日をお願いします。それと、新規にお店を出すので、開店前のお祭りを来月の12、現地でお祭りが12ね。了解しました」

「霊祭がX月の9で、お店のお祭りが12ね。了解しました」

た。」

これで会話は成立していたはずだったので、

・開店前のお祭りを来月ジュウニお願ひします

・お店のお祭りがジュウニねつまり、信者さんは「ジュウニ10に」（10日）と言ったはずなのに、受けた方は「ジュウニ12」（12日）に聞いてしまったわけだ…。

幸い、祭詞（のりと）や玉串をはじめ予めお祭りの準備はしてあったので一時間ほど遅刻はしたものの無事（？）にお祭りを仕え終え、平謝り。

信者さんも側も身内の参拝だけだったので大事はななく、「私も忙しくて、10日じゃなくて12日と言ったかも」とこちらでも平謝り。お互いに謝りながら、最後は「なんでトオカって言わなかった。」

たんでしょね？」と笑い話で終わったのですが、思いつてのは危ないものです…。

信心は神様との対話なのですが、神様の声が聞こえるわけではないので、「聞き間違え」はないとはいえ、神様が私に伝えようとしてゐること「生きる。助けてやるぞ」を、「勘違いせず受けとめているか」、「自分の都合のいいように解釈していないか」気をつけましようね。

行事報告

（玉置）

▼役員改選

選挙日 令和4年11月23日

会長 矢代千春

副会長 玉置 衛

（会計兼務）

清水 優

（地区信徒会委員長）

道東地区教会連合会 研修会・交流会
日時 6月17日（土）午後2時～
会場 十勝教会

金光新聞通信員 玉置みよ子
教師委員 各教会一名
信徒委員 各教会二名
任期 令和7年12月31日
▼令和5年度総会
月日 令和5年3月25日
場所 網走教会
出席者9名



道東地区教会連合会ホームページ（PC用）
<https://konkotokachi.stars.ne.jp/kyokai/doto/>

ご意見をお寄せください
konkodoto@gmail.com